

村山ひでき

市政レポート

ひとをつなぐ まちをつくる

小金井市議会 「みらいのこがねい」 会派ニュース

2019年度 第4回定例会 報告号

- 西岡市長が都市計画道路3・4・11号線などの事業化に反対表明の要望書を提出
- 第4回定例会が開会…市議2名が辞職！！どうなる？継続審査の決算特別委員会…
- 「議定研」が主催の議員定数を考える緊急シンポジウムご報告（11月5日）
- 小金井イベント情報：会派みらいのこがねい市政報告会（11月24日）



西岡市長が都知事に優先整備路線に関する要望書を提出

12月8日（日）小金井市長選挙 河野律子（自民）・森戸洋子（共産）の市議2名が辞職し市長選出馬へ

小都都発第93号
令和元年10月28日

東京都知事 小池 百合子 様

小金井市長 西岡 真一郎

優先整備路線に関する要望について

平素より、当市の都市計画行政に御理解御協力を賜り、心より御礼申し上げます。また、今後とも市政推進に特段の御配慮を賜りたく、お願い申し上げます。

過日は、都知事との意見交換の場を頂戴し、感謝申し上げます。意見交換の場でも申し上げました、当市域における都市計画道路3・4・1号線及び3・4・11号線につきましては、今般の市議会におきましても活発な議論があり、その際に、私の考えとして、地元の市民や環境への配慮などを考慮すると現時点では賛同できる状況になく、事業者である貴都と地元当市との関係においても、調整がついていない状況では強引に事業化を進めることはできないのではないかと申し上げてきたところです。

もとより私としましては、小金井市都市計画マスタープランを尊重する立場であります。東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）に関連し、当市内にある2つの優先整備路線に関して、改めて下記事項を要望いたします。

記

- ・ はけ（国分寺崖線）や野川は、当市にとって最も大切にしている生態系豊かな自然です。この自然環境への影響を懸念する声も多く、都市計画道路3・4・11号線については建設の是非も含め、市民の理解の進展が十分であるとは言えない状況であり、現時点では事業化に賛同いたしかねます。そのためにも貴都におかれましては、引き続き丁寧な御対応をお願いするとともに、私、小金井市長が了解できない状況下での事業化は進めないよう求めます。
- ・ 都市計画道路3・4・1号線につきましても小金井市都市計画マスタープランの「一定区間での路線変更などの可能性について検討します」との立場を尊重し、市長としてその見直しを求めます。
- ・ 環境への配慮など、市民の理解を深めるための市民との意見交換の機会を、是非継続していただくとともに、その運営方法について、これまで以上に工夫していただくよう、市長として強く要望いたします。
- ・ 2つの路線につきましては、是非小池都知事には現場にお越しいただき、現地を御覧いただくことについて、改めて要望いたします。

都道3・4・11号線などの事業化に反対表明

10月31日に西岡真一郎市長が小池都知事に対し優先整備路線に関する要望書を提出したことが確認されました（左記参照）。

村山ひできは、第3回定例会における9月18日の予算特別委員会の質疑のなかで、「優先整備路線となった都市計画道路3・4・11号線と3・4・1号線の2路線は地元への配慮が欠けており、都知事との意見交換の際には、小金井市長として事業着手を望まないことを表明すべきだ」と要望し、西岡市長は10月10日に小池都知事に対して、「3・4・11号線は現時点では事業化に賛同いたしかねる」、「3・4・1号線も見直しを求める」と発言し、意見交換会の継続と知事の現場視察も求めています。

今回の要望書提出によって小金井市の意思が文書で明確に伝わったことになり、今後の東京都の動きに注目が集まります。

波乱の第4回定例会…どうなる決算？

11月1日に第4回定例会が開会しました。通常は12月に開催される定例会が12月1日（日）を告示日、8日（日）を投票日として始まる市長選挙のため前倒し開催となっています。

1日に自民党・信頼の河野律子議員の、8日にも日本共産党の森戸洋子議員の辞職願が許可されました。お二人は市長選挙への立候補を予定されているようで、これで市議補欠選挙（2枠）も市長選挙と同時にやられることが確定となりました。

村山ひできは、この間、森戸副議長の辞職に伴う新しい議会人事が混乱することのないよう他会派議員と調整し、「市職員による不適切会計処理問題」の答弁不能のため継続審査となってしまう決算特別委員会の開催時間を生み出すよう努力し、決算審査の日程を捻出しました。

会期最終日は29日の予定ですが、いまだに混沌とした状況です。無事に市長選挙・市議補選の前に議会が開会できるよう頑張ります！

市議は多い？少ない？ちょうどいい？議員定数を考える緊急シンポジウム



11月1日の夜には武蔵小金井駅にて街頭宣伝活動！
敬称略で上段左から村山ひでき、齋藤康夫、
沖浦あつし、坂井えつ子。下段左から板倉真也、
白井亨、田頭祐子の議定研メンバー有志。
この時点では7会派13名の議員有志の会でしたが
街頭宣伝参加者だけの写真でスママセン！

11月5日に「議員定数を考える小金井市議会研究会」、略して「議定研」が主催するシンポジウムが開催されました。本来は10月13日に開催予定でしたが、台風19号の影響で延期となっていた市民参加型の勉強会です。

小金井市議会では、6月定例会で「議員定数の削減条例案」が議員提案（自民、公明、情報公開こがねいの3会派による提案／24人→22人に定数削減しようとするもの）され現在審議中ですが、市議会のあり方が将来の小金井市の民主主義に大きく影響を与えることも懸念されます。

そこで、議員定数のあり方について多角的に捉え、定数に対する根拠をつくること、これらの研究への取組について広く市民にも情報発信をしていくことを目的とした研究会を発足させることとなり、村山ひできも含めた議員有志が他市の事例調査や、小金井市議会議員として活動実態を把握するため「どの活動にどれくらい時間をかけているか」を記録するなどの活動を続けてきました。

今回のシンポジウムでは、その研究成果を発表するとともに、山梨学院大学教授の江藤俊昭教授をお迎えした講演も実施。参加していただいた市民の皆様と意見交換もでき有意義な時間となりました。

小金井イベント情報

会派みらいのこがねい市政報告会

日時：2019年11月24日（日）

開会10:00（受付9:30）

会場：前原暫定集会施設1階A会議室

会費：無料

村山ひできが所属する会派「みらいのこがねい」が主催する市政報告会です。12月の市長選挙の前に市政の現状と課題と展望を4人の市議が報告します。お気軽に是非ご来場ください。



村山ひできプロフィール

- 1971年 新潟県南魚沼郡湯沢町生まれ
- 1990年 新潟県立長岡高等学校 卒業
- 1995年 明治大学政治経済学部 卒業
～衆議院議員（岩國哲人・城島正光）秘書
- 2005年 小金井市議会議員選挙に初当選
- 2013年 落選
～(株)ジェイコム東京に入社社員として勤務
- 2016年 復帰を決意し(株)ジェイコムを退職
- 2017年 再び小金井市議会へ
民進党の解党とともに無所属に
現在、総務企画委員会の委員長を務める

《主な地域活動》

- 小金井阿波おどり振興協議会 専務理事
- 小金井薪能 理事・警備委員長
- 小金井市献血推進協議会 事務局長
- 小金井市トライアスロン連合 事務局長
- 子ども達を薬害から守る実行委員会 事務局
- 名勝 小金井桜の会 会員
- 明治大学校友会小金井地域支部 幹事
- 小金井青年会議所シニアクラブ 会員
- はげの自然を大切にする会 会員
- 東京小金井ロータリークラブ 会員
- 小金井明るい社会づくりの会 常任理事

村山ひでき事務所

〒184-0004
小金井市本町 6-13-17
サンライズ武蔵小金井 702
TEL 042-386-5543
FAX 042-386-5560
携帯 090-3428-2715

✉メール

hideki@murayama.tv

WEB サイト

<http://www.murayama.tv>

Twitter

@Murayama_Hideki

Facebook

<https://www.facebook.com/hideki.murayama.52>